

岳陽新聞

7月28日 金曜日
2017年(平成29年)

発行所 岳陽新聞社
〒418-0002 富士宮市中原町7番地
☎(0544)24-9050 FAX(0544)24-9007
購読料1ヵ月630円 1部売り50円

誠意と高い技術力
土木、建築、舗装、各戸上下水道工事 設計施工
みっよ
株式会社 三与建設
本社 富士宮市田中町1150
電話 27-0770 (代表)



「積極的にコミュニケーションを図りたい」と話す2人

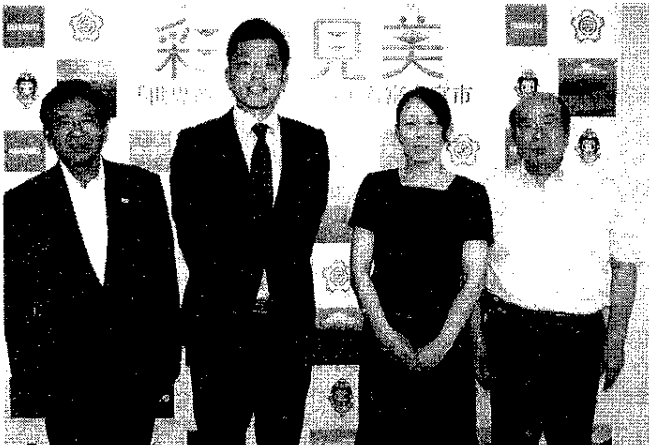
市のために「国際感覚豊かな人材育成が必要」
小中学校教職員海外派遣研修事業

富士宮市初の試みである小中学校教職員海外派遣事業で、派遣に選ばれた小中学校教職員2名が26日、須藤秀忠市長に表敬訪問を行った。

この取り組みは、子どもたちに必要な国際感覚や国際社会で活躍する人材への英語指導技術や知識を習得し、国際都市を目指す市に役立つ人材育成を目的に、この夏休みにニュージーランドに

市内選抜中学生30人を派遣すると並行して行われるもの。2人の市内小中学校教職員自らが海外ホームステイしながら、大学等での英語指導方法に係る研修を受ける。

7人の応募から選ばれたのは清智裕大富士小教諭(33)と渡邊真規子富士宮第一中教諭(45)で、今月29日から8月20日までの23日間、ロンドンから85km離れた人



29日出国予定の清教諭と渡邊教諭

口4万人都市英国カンタベリーでホームステイしながら、大学内語学学校で英語指導法2週間、語学研修1週間、英語しか通用しない生活を送ることとなる。

同日須藤市長に表敬訪問した清教諭は「初めての留学経験で、とても不安ですが、自分から積極的に話かけていきたい」と挨拶し、渡邊教諭は「学生時代に1ヶ月ホームステイした経験があり、英語力をつけたいという思いがありました。生徒たちに言うように失敗をおそれず学生の立場で積

極的に学び、持ち帰って子どもたちに伝えたいです」と意欲を示した。

若い頃からこれまでに多くの国々を訪問し、世界への関心が高い須藤市長は「山開きの英国大使館大使との会話や韓国米州との交流、米州サンタモニカとの交流などで、英語力の必要性や人材育成の重要性を感じてきました。あとに続く生徒たちに活かしてほしい。これからもずっと続ける事業にしたい。米百俵と同じで、投資が必要」と、英語力や国際感覚育成の重要性を語っていた。

お誕生おめでとう

ジョイ モハメド ジョシブ(シャムスワン) 中島町

なくなった方 古郡正吾(85) 弓沢町3-03番地

近江商人再生プロジェクト

富士宮経済NEWS

若き近江商人「日本一の販売力」で腕試し



「産物回し」手法で販売した近江八幡商業高校のみなさん

滋賀県立八幡商業高等学校有志27人 全国仕入れ商品、『産物回し』で利益出し

滋賀県立八幡商業高等学校生徒有志27人が26日から27日にかけて、富士宮市で「近江商人再生プロジェクト」での販売活動を行ない、「近江商人ゆかりの会」や高校会議所と交流を深めた。

今回で5回目となる同プロジェクトは、同校でも柱となる学習の一環で毎年行なわれており、同市と関係が深い石川県や長野県、群馬県などを訪問して、マーケティングや接客、企画開発など学習してきた成果をもとに仕入れ販売を実際に体験



商品説明を聞く 須藤市長

するもの。

訪問地の地元高校と交流などを始め、実際に近江商人の「産物回し」の手法で訪問地特産物を仕入れて次の訪問地で販売する。原資は同校同級生協力が金から借り入れし、11グループで10万円ずつ分け、14万円の売上(純利益4万円)を目標に販売を行う。

最終訪問地となった富士宮市では4人の天八商店生徒と同校キヤラクター「てんぱくくん」が3県で仕入れた産物や菓子、醬油など40種類、40点を市役所1階特設ブースで販売を開始し、歓迎の言葉で出迎えた須藤市長は、ポケットマネーでたくさんの商品を買いこんでいた。

他の生徒らは各グループに分かれて大社周辺地域に訪問販売に向かった。同校神崎善明教頭は「毎年、富士宮で販売に訪問すると『待ってたよ』と心よく購入してくださる。ありがたいです」と歓迎の言葉に込め、市役

所販売ブースでは「すべて生徒たちが企画し接客し、販売する活動を行なっています。大人しい生徒ほど、丁寧な説明と営業で利益をあげたりするので、商売の面白い所ですね。また、そんな仕入れでは利益出ないだろうという場合でも、あえて手出しはしません」と、生徒主体の活動を成長に注目する。

本市関係者は「八幡高校の生徒の売り方にはとても感心します。富士宮高校会議所のメンバーたちにも知っていただきたいですね」と交流での学びに期待を寄せていた。

27日には先日市内で設立された「近江商人ゆかりの会」や富士宮高校会議所メンバーとの西町周辺住宅への訪問販売活動を実施し、同会議所と懇親会で交流を深め、28日に帰郷、プロジェクトでの反省を学びにつなげる予定だ。

を「近江商人の主要学校」と評している。

近江商人は大阪商人や伊勢商人と並ぶ日本三大商人と呼ばれ、中世から近代にかけて活躍した。売り手よし、買い手よし、世間よしの「三方よし」を理念に、訪問地特産物を安く仕入れて次の訪問地で利益を乗せて販売する「産物回し」の手法や、現在のチェーン店の考えに近い枝店開設など、様々な流通革命を起したことで知られている。

勝亦厚司 儀(八十三歳)
入院療養中の処七月二十七日午前八時四十五分永眠いたしました

ここに生前のご厚誼を深謝し謹んでご通知申し上げます

記
通夜 七月二十九日(出) 午後七時
場所 セレモニーホール富士(富士市青葉町五四〇)
葬式 七月三十日(日) 午前十一時三十分
出棺 午後一時
場所 セレモニーホール富士
平成二十九年七月二十八日
富士宮市田中町七三二一

喪主 勝亦久子
親戚 勝亦章司 同

外 親戚 一司

(株)勝亦新聞店

H ヒロ.クリニック
肝臓病専門外来 肝臓病でお悩みの方ご相談下さい。

毎週木曜日 午後診療

日本肝臓学会認定 肝臓専門医
日本消化器病学会認定 消化器病専門医
医学博士 辻菜 裕徳

富士宮市万野原新田3923-2
☎(0544)22-0211
院長 辻菜 通徳

13号線 大富士小
●ガリバー ●ファンレブ
エンチャンボ
ヒロクリニック

第1回 富士山あざきり高原 サマー
ドローンSUMMERフェスタ

ドローンを見る飛ばす
ドローンを見て、触れて、身近に感じる体験

時間/10:00~15:00
会場/あざきりフードパーク

トヨタハンデックス